

変化するお客様のニーズに対応し、 物流ソリューション事業を強化

物流を取り巻く環境は、近年大きく変化しています。

新興国の経済成長や、eコマースの世界的な広がりなどにより、物流量はグローバルに増加しています。

一方、物流を担う現場において、日本などでは少子高齢化・人口減少による労働力不足、

新興国では人件費の高騰などが、新たな課題として浮かび上がってきました。

このような状況を受け、物流の自動化・効率化ニーズが大きく拡大しています。

この特集では、変化する物流ニーズに対する、当社の物流ソリューション事業の取り組み状況と、

今後の方向性をご紹介します。

ようになってきました。

当社はこれまで、日・米・欧の各地域において、お客様の物流効率化へのご提案に力を入れてきました。欧米では、多数のフォークリフトの稼働状況などを集中管理する稼働管理システムを比較的早い時期から導入し、機台の効率的な運用に貢献しています。日本では、自動倉庫や無人搬送車（AGV）、総合物流管理システム（WMS）など物流システム・機器も含めトータルで、お客様目線で物流課題解決のためのご提案に力を入れてきました。



テレマティクス（稼働管理システム）

フォークリフトを中心にグローバルに展開

当社はフォークリフトを中心とする産業車両事業において、グローバルに展開する生産・販売・サービスネットワークと、使用環境や業種を問わず、あらゆるお客様の物流ニーズにお応えする幅広い商品ラインナップ・カスタマイズ対応力で、業界をリードしてきました。

また、商品提供にとどまらず、ご購入後も常に良い状態でお使いいただくためのアフターサービスなどを含めたトータルでのサポート体制の充実により、幅広い業種におけるお客様の多様な物流現場の効率化に貢献しています。

（産業車両事業のグローバル展開についてはP31を参照）

変化する物流現場への対応

当社では、時代とともに変化するお客様の物流ニーズに、

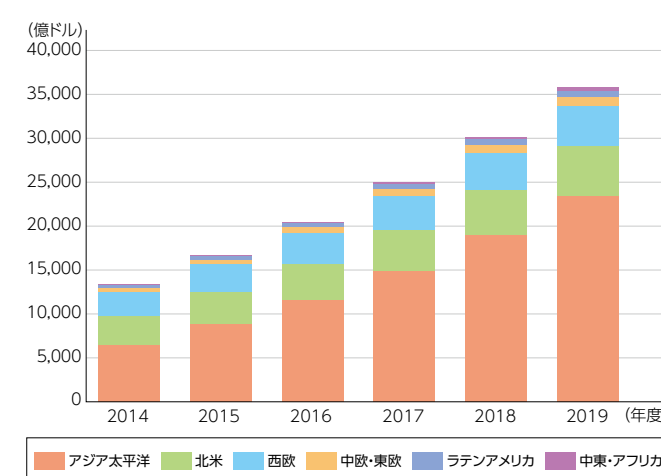
迅速かつ的確にお応えするための取り組みを進めてきました。

例えばフォークリフトでは電動車のニーズが一層高まっているなか、従来型の鉛電池搭載モデルに加え、リチウムイオンバッテリー搭載モデルや燃料電池モデルを投入するなど、お客様に最適な商品をご提案できるようラインナップの充実をはかっています。

また、お客様の資金需要に応じてご購入方法を選択いただけるよう、自社での販売金融の取り組みを進めるとともに、中～低価格帯モデルに強みを持つ台湾のタイリフト社のフォークリフト事業を展開するなど、より幅広いお客様ニーズにお応えしています。

近年では、eコマースの急速な拡大に伴い物流センターの増加や大型化が進んでおり、この流れは今後も継続すると思われます。eコマースの普及に伴い、個人が発注した少量（小ロット）の商品配送が増えており、受注から仕分け、配送において、スピーディかつ高頻度・正確な対応が求められています。

eコマース市場規模の推移



※：総務省「IoT時代におけるICT産業の構造分析とICTによる経済成長への多面的貢献の検証に関する調査研究」（平成28年）をもとに当社作成

eコマース業者の倉庫や運送業者の配送センターでは、大量の荷物を短時間で処理する必要性が高まり、当社に対してもより効率的な物流現場構築のための提案依頼を多く受け

eコマースの急伸に伴い増加を続ける物流センターなどでは、当社がグローバルシェアNo.1^{*1}の強みを持つフォークリフトに加え、自動倉庫やコンベヤ、ソーターなどの機器とソフトウェアなどを組み合わせた物流ソリューションが重要となります。こうした物流ニーズの急速な変化に対応するためには、物流ソリューション事業をグローバルに強化し、物流ニーズへの対応力を高めることが急務であると判断し、米国のBastian Solutions LLC（以下、バスティアン社）を2017年4月に、オランダのVanderlande Industries Holding B.V.（以下、ファンダランデ社）を2017年5月にそれぞれ子会社化しました。

*1：自社調べ



自動倉庫やコンベヤなど、自動化された物流機器

TOYOTA

VANDERLANDE

Bastian
SOLUTIONS

3社が連携し、グローバルに事業を拡大

グローバルでの物流ソリューション事業の強化

バスティアン社およびファンダランデ社は、当社の取り組み強化が急務であった物流システム・機器を中心とする物流ソリューション事業において、それぞれ独自の強みを持っています。

■ Bastian (バスティアン社)

本 社：アメリカ合衆国インディアナ州
事業内容：物流システムインテグレーター*2
売 上 高：約300億円(2017年度)

*2：機器は主に外部調達し、インテグレーションに特化した業態。

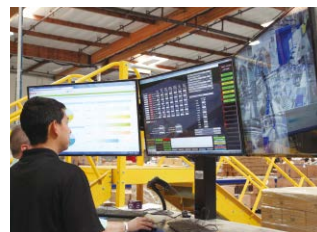
バスティアン社は1952年の設立以来、米国を中心に物流ソリューション事業を、拡大してきました。

お客様の業種や規模、それぞれのニーズにきめ細かく対応するために、最適なハード・ソフトの選定からシステム開発も含め一括で請け負う物流システムインテグレーターの有力企業です。さらに、運用状況の遠隔監視など、導入後のサポートを確実に行うことで、お客様の効率的な物流構築に貢献しています。

こうした強みをもとに、大手の小売・運送業者をはじめ、



自律走行型オーダーピッキングロボット



管理システム

eコマースや医薬品メーカー、自動車部品やその他の製造業など、さまざまな業種の企業をお客様に持っています。

■ Vanderlande (ファンダランデ社)

本 社：オランダ王国北ブラバント州
事業内容：物流ソリューションプロバイダー*3
売 上 高：約1,500億円(2017年度)
*3：主要機器やソフトを内製し、システムを一括供給する業態。

欧州を中心にグローバルで事業を展開するファンダランデ社は、eコマースや流通小売業などの物流センター、郵便・小包など運送業の集配センター、空港の手荷物向けにシステムを提供する、世界でも有数の物流ソリューションプロバイダーです。

自動倉庫や仕分けシステム、搬送装置など幅広い物流機器およびソフトウェアを自社開発し、お客様のニーズに沿ったシステムをご提案しています。大型プロジェクトの立ち上げに強みを持つとともに、グローバルに展開するネットワークを通じて充実したアフターサービスを提供し、さまざまな業界のリーディングカンパニーから信頼を得ることで、強力な顧客基盤を築いています。また、空港向け事業では、世界の多くの大型ハブ空港に手荷物処理(バゲージハンドリング)システムを導入しています。



シャトルタイプ自動倉庫



空港手荷物処理(バゲージハンドリング)システム

シナジー創出に向けた相互理解の推進

バスティアン社、ファンダランデ社および当社の3社が連携し、物流ソリューション事業をグループ全体として推進する新たな体制として、Toyota Advanced Logistics Group (TALG)を2017年6月に立ち上げました。フォークリフトを中心とする当社の産業車両事業のグローバル体制であるToyota Material Handling Group (TMHG)と共同でGlobal Alliance Meetingを開催し、フォークリフト事業と物流ソリューション事業の協業によるシナジー創出に向けた議論を開始しました。

当社がこれまで行ってきたM&Aの経験を活かし、性急な統合をはかるのではなく、歴史や企業文化などが異なる3社の、お互いの強みや状況をしっかりと理解し、信頼関係を築くことが重要であると考えています。こうした方針のもと、2017年6月には、



第1回グローバルアライアンス会議(2017年6月、オランダ)

TALGとして協業を進めていくための具体的な取り組みや体制について議論し、地域軸および機能軸で分科会(Working Stream)を設置しました。この分科会を通じ、営業、共同調達、開発での協業、商品の相互供給、生産ノウハウの共有、お互いのサービスネットワークの活用によるお客様サービスの向上など、幅広い領域でのシナジー創出に取り組んでいます。

新たな物流価値の提供

バスティアン社、ファンダランデ社、当社の3社は、事業・地域の両面で補完関係にあるため、協業によりこれまで以上にお客様のニーズに合ったソリューションをご提供できると考えています。

3社が一体となったことに対し、お客様からも高い関心が寄せられており、これまで各社単独では難しかった案件についても引き合いをいただくケースが出始めています。ファンダランデ社のシステムに関する日本への導入の打診や、北米でバスティアン社とファンダランデ社が共同で商談へ参加するなどの事例が出ており、こうした流れをお客様への提供価値向上へつなげるために、各社が連携して取り組んでいます。

今後は、中長期的な成長に向け、TALGのビジョンおよび戦略(TALG Vision & Strategy)を設定し、3社が一体で取り組むことにより、物流ソリューション事業をグローバルで強化し、当社グループとしてお客様に新たな価値を提供していきます。

担当役員メッセージ

eコマースの台頭や労働力不足などにより、お客様のニーズが大きく変わってきていることを感じます。例えば、工場全体の物流をトータルでマネジメントしてほしいというご要望の高まりや、物流企業の多くが自動化を進めるなど、当社にとってグローバルでの物流ソリューション事業強化は、課題であり成長の大きな機会でもあると考えています。

現在当社は、物流ソリューション事業では業界トップではありませんが、当社がこれまで培ってきた物流改善のノウハウや、パートナーとなったバスティアン社およびファンダランデ社両社の強みを共有し、シナジーを最大化することで、必ず大きく成長できると確信しています。

そのために、3社が相互理解を深め、ベクトルを合わせて焦らず取り組んでいくことで、フォークリフト事業に加え、物流ソリューション事業でもグローバルNo.1を実現していきます。



取締役・専務役員 水野 陽二郎